

「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター



おまかせください！！

2016. 第 91 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

先日、僕の開いているFacebookにある方からメールが来ていました。その方のお名前を見てみると、なんと・・・

「上神谷」さんでした・・・。

妻から「東京にあと一人だけいる」と聞かされているこの珍しい姓。その名字の方からのメールに驚きました。ただ、この名字でも「かみかべや」と読むとは限らないのです。

現実には、関西の方では、この同じ名字で「にわだに」と読む姓もあります。ネットで調べたら「上神谷運輸」という運送会社もありますし、そういう地名もあるみたいです。

だからメールの主もどう読むのか・・・

と興味津々で「僕は、これで“かみかべや”と読みますが、同じですか？それとも違う読み方ですか？」という返信を送ってみたのです。

そうして返って来た返事には・・・「私はこれで“かみかみや”と読みます」との事・・・。

えーっ！読みやすい！カンタン！！そのままいいんだ！！！

・・・と率直に思いました。“かみかみや”だったら、ぼくが“よく間違われる読み方”です。

とてもこれで“かみかべや”とは読まれません。そうです、この「べ」がクセモノですよね。

でも、この方にはそれがありません。素直に読んで“かみかみや”で正解です。姓自体は珍しいかもしれませんが、読み方は普通と言えば普通です。

(でも、これって“かみかべや”のぼくだから感じることも・・・?)

うちの父親(三商事親方)の出身は、北茨城ですが、この方のご出身は秋田だそうです。

もう一人、Facebookで知り合っ

た同じ姓の方も“かみかみや”と読むのですが、出身は北茨城・・・同じ出身であるにもかかわらず片や“かみかべや”、片や“かみかみや”・・・。

面白いですね～。秋田のかみかみやさんとも話していたのですが、もっといろいろな“上神谷”さんに出会ってみたいです。

もっと違う「これは読めない！」という読み方ももしかするとあるかもしれません。面白いですね～！



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

このところ、子供達の話ばかり続いてありますが、今号も相変わらず、子供達の話です。お読みいただけましたら幸いです。

2月なのに初夏の様な陽気となった週末。

娘たちの習い事でお付き合いのある家族10数人と山梨県の清里にあるスキー場へ行ってまいりました。

私自身、スキー場は約10年ぶり。私は社会人になるまでは、スキー・スノーボードの経験はなく、社会人になって初めてスキー場へ行き、スノーボードをしました。

きっかけは、以前、私が勤めていた会社。

苗場に保養所があったので、毎シーズン、会社の同僚たちと滑りに行っていました。

しかし、年を重ねるごとに、同僚たちも結婚やら育児やら転職やらで参加者が減り、私も同じ様に、結婚後は参加をすることが出来なくなり・・・。

一方、妻は妻で、スキー・スノーボードは未経験。スキー場にすら行った事はありませんでした。

度々ご説明をさせていただいておりますが、妻は北海道室蘭市出身。私と結婚するまで、ほぼ道内に住んでいました。

「道産子＝ウィンタースポーツ得意！」
「スキーなんてお手の物！！」と思いがちですが、そうではないようで・・・。

小学校の頃に、スケートの授業はあったそうですが、スキーをする機会はなかったらしく。

そもそもが「何でわざわざお金を払って、寒い雪の中で遊ぶんだ？」という考えで、プライベートでもスキーは敬遠して生きてきたそうです。

まあ、そんな両親を持つ娘たちですから、当然2人とも今回が初スキー場。上の娘は何日も前から楽しみにしていました。

■スキー場に到着

その日は午前中に学校の授業があった為、昼ごろに自宅を出発。結局、スキー場に着いたのは、既に午後3時を過ぎていました。

元々「1～2時間遊べれば十分・・・」と思っていた程度だったので、予定通りと言えば予定通り。

一時間ちょっと、そり遊びが出来る場所で滑って遊んだり、雪だるまを作ったり。



その日は帰宅せず、山梨県内のホテルに宿泊。翌日も、同スキー場へ行ったのですが、春一番が観測された日で、ゲレンデもとんでもない風でした。

それでも、長女は友達と元気にそり遊びなどをして遊んでいましたが、次女は、即退散。遊び場が見える室内のレストランで“次女担当”の私と暇をつぶすことに・・・。

室内から、長女が元気に遊ぶ姿を見て、2歳の次女が発した一言・・・「あ～ちゃん（長女の事）、頑張ってるね。」

「せっかく来たんだから、お前も遊べよ！」とツッコミたくなりましたが・・・日に日に、おしゃべりが上達しております（笑）

親としては、諸々の出費が痛いイベントでしたが、子供達は楽しんでくれたようなので、まあ良かったのかと・・・。

来年以降も恒例行事となりそうですが、我々夫婦がいつ言われるのかと恐れている言葉が一つ。

「お父さん、お母さん、スキーやりたい！」

今から準備、対策を考えておきます・・・。

■早く帰ってこ～い！プリンタ～！！

話はガラッと変わりますが・・・。

現在、当店の事務所で使用しているプリンタが故障をしまして、メーカーに送って、修理をしてもらっています。

印刷する枚数は、ある程度限られている塗装屋ですから、一般家庭用のプリンタを使用しているのですが・・・。

先日、このニュースレターを送るため、封筒に宛名印刷をしていたのですが、轟音と共に紙詰まりが発生しまして・・・。

封筒を取り除くことは出来たのですが、再開しようとしてもエラー表示が出たまま。

購入した家電量販店に持って行っても、「基盤等の部品交換をしないと直らないでしょう」という事で、“入院”に至りました。

先にも書きましたように、当店で印刷をする枚数というのは、ある程度限られます。

しかし、このニュースレターももちろんのこと、見積書など、印刷しなければならない物はたくさんあります。

“退院”までは、もう少し掛かりそうなので、とりあえず上神谷家・長坂家のプリンタを代用し、印刷しています。

プリンタがなければ仕事にならない・・・ひどく痛感しております。こういうのって、いざ、なくなってみないと本当の不便さは分からないものですね・・・。

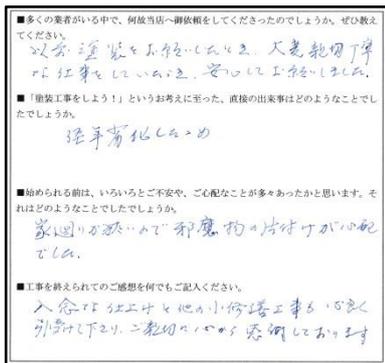
その他の備品も、改めて、より一層大切に扱わないとなあとと思う今日この頃です。

■お客様からのお声

さて、ここからは塗装のお話です。

今号では、当店で工事をしていただいたお客様からの「お声」をご紹介します。

多摩市一ノ宮B様より・・・



Q、多くの業者がいる中で、なぜ当店へご依頼をしてくださったのでしょうか？

A、以前、塗装をお願いしたとき、大変親切丁寧な仕事をしていただき、安心してお願いしました。

Q、「塗装工事をしよう！」というお考えに至った、直接の出来事はどのようなことでしたでしょうか？

A、経年劣化したため。

Q、始められる前は、色々にご不安やご心配があったかと思えます。それはどのようなことでしたでしょうか？

A、家廻りが狭いので、邪魔物の片付けが心配でした。

Q、工事を終えられてのご感想は？

A、入念な仕上げと他の小修繕工事も快く引受けて下さり、ご親切に心から感謝しております。

B様。この度は大変お世話になりました。

ありがとうございました。今後もスタッフ一同、頑張っ参ります。

■お知らせ

以前、このニュースレターでもお伝えさせていただきましたが、ただいま当店のホームページはリニューアル中のため、閲覧出来ない状況となっております。(アドレスを入力しても「Webページが見つかりません」と表示されてしまいます。)

このような状況にならないように、前々から準備を進めていたのですが、何せ素人のやる事で、中々思い通りに行かず・・・。

塗り替えに関する情報をお調べになりたい方々には、ご迷惑・ご不便をお掛けしております。申し訳ございません。

あまり長い間この状況が続くと、「あら？三商事、つぶれちゃった??」と、誤解を生む可能性もありますので、早めに再開できるようにしたいとは考えております。

それまでの間、ご質問・お問い合わせ等がございましたら、大変お手数ですが、お電話、もしくは下記の上神谷・長坂の「ブログ」よりご連絡くださいませ。

宜しくお願い致します。

発行者 上神谷裕治 (かみかべやゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

(ただいまリニューアル中)

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

